

平成 26 年度第 3 回医学部倫理委員会 会議記録の概要

- 1 開催日時 平成 26 年 6 月 2 日(月) 15 : 00～15 : 44
- 2 開催場所 第 2 会議室 (本館 4 階)
- 3 出席者 11 名
- 4 欠席者 2 名
- 5 陪席者 3 名

審議事項

1 臨床研究 (1 件)

(1) 受付番号 : 14-018

課題名 : 難治黄斑浮腫に対するトラネキサム酸内服効果の検証

研究責任者 : 武山正行 (眼科学講座 講師)

判定結果 : 修正の上で承認

報告事項

○迅速審査の結果

1 臨床研究 (7 件)

(1) 受付番号 : 09-76 (変更)

課題名 : 一過性・反復性の精神病性障害(非定型精神病)における臨床像と予後の調査

研究責任者 : 兼本浩祐 (精神科学講座 教授)

判定結果 : 承認

(2) 受付番号 : 11-109 (変更)

課題名 : ケタミンキャンディの院内製剤化と臨床応用

研究責任者 : 新井健一 (学際的痛みセンター 講師)

判定結果 : 承認

(3) 受付番号 : 13-163

課題名 : インフリキシマブ治療によって寛解維持された潰瘍性大腸炎患者に対するインフリキシマブ治療の中止および継続群の寛解維持率比較研究

研究責任者 : 佐々木誠人 (内科学講座 (消化器内科) 教授 (特任))

判定結果 : 承認

(4) 受付番号 : 13-164

課題名 : iFR あるいは FFR を用い生理学的に有意でない中等度狭窄にステント留置を保留する安全性を評価する前向き多施設共同二重盲検無作為化試験

研究責任者 : 高島浩明 (内科学講座 (循環器内科) 准教授)

判定結果 : 承認

(5) 受付番号：14-007

課題名：低用量アスピリン常用者の内視鏡的胃粘膜下層剥離術（ESD）後潰瘍出血に対するラベプラゾールとファモチジンの予防効果に関する二重盲検無作為化比較試験

研究責任者：佐々木誠人（内科学講座（消化器内科） 教授（特任））

判定結果：承認

(6) 受付番号：14-008

課題名：統合失調症におけるカルボニルストレスの関与について－活性中間代謝物の定量と終末糖化産物の分子プロファイリングによる統合失調症のバイオマーカー探索に関する研究

研究責任者：兼本浩祐（精神科学講座 教授）

判定結果：承認

(7) 受付番号：14-017

課題名：若年性ミオクロニーてんかんにおける概日リズム障害改善がもたらすてんかん発作予防の検討

研究責任者：兼本浩祐（精神科学講座 教授）

判定結果：承認

## 2 疫学研究（7件）

(1) 受付番号：13-154（変更）

課題名：ピロリ菌感染・胃炎診断のための血清ペプシノゲン値の基準値に関する研究

研究責任者：菊地正悟（公衆衛生学講座 教授）

判定結果：承認

(2) 受付番号：13-162（変更）

課題名：HER2 陰性の手術不能又は再発乳癌患者を対象としたベバシズマブとパクリタキセルの併用療法の有用性を検討する観察研究

研究責任者：中野正吾（外科学講座（乳腺・内分泌外科） 教授（特任））

判定結果：承認

(3) 受付番号：13-155

課題名：Stage I 肺癌脈管侵襲陰性例における術後補助療法の疫学調査

研究責任者：沼波宏樹（外科学講座（呼吸器外科） 准教授）

判定結果：承認

(4) 受付番号：13-159

課題名：精神科領域における症状評価尺度の標準化および信頼性・妥当性の確立を目的とした精神疾患の臨床評価に関する研究

研究責任者：西山毅（公衆衛生学講座 講師）

判定結果：承認

(5) 受付番号：14-011

課題名：乳腺MRI/CT ボリュームデータを用いた Real-time Virtual Sonography (MRI/CT-RVS) の有用性に関する検討

研究責任者：中野正吾（外科学講座（乳腺・内分泌外科） 教授（特任））

判定結果：承認

(6) 受付番号：14-012

課題名：乳腺超音波ボリュームデータを用いた Real-time Virtual Sonography (US-RVS) の有用性に関する検討

研究責任者：中野正吾（外科学講座（乳腺・内分泌外科） 教授（特任））

判定結果：承認

(7) 受付番号：14-013

課題名：乳腺PET-CT ボリュームデータを用いた Real-time Virtual Sonography (PET-CT-RVS) の有用性に関する検討

研究責任者：中野正吾（外科学講座（乳腺・内分泌外科） 教授（特任））

判定結果：承認

### 3 ヒトゲノム・遺伝子解析研究（2件）

(1) 受付番号：09-35（変更）

課題名：膵がん・胆道がんのリスク要因としての遺伝子多型と生活習慣との交互作用解明のための症例対照研究

研究責任者：菊地正悟（公衆衛生学講座 教授）

判定結果：承認

(2) 受付番号：12-004（変更）

課題名：24時間食道内pH・多チャンネルインピーダンスモニタリングを用いたエソメプラゾール20mg投与後の症状抑制効果と病態変化の検討

研究責任者：春日井邦夫（内科学講座（消化器内科） 教授）

判定結果：承認